第六次苫小牧市生涯学習推進基本計画に関する諮問・答申

諮　　問

苫 教 生 第 １４９ 号
令和　４年　７月２０日

苫小牧市社会教育委員会議
議長　藤島　　豊久　　様

苫小牧市教育委員会
教育長　福原　功

苫小牧市社会教育委員会に対する諮問について

社会教育法第１７条第１項第２号に基づき、下記のとおり諮問します。

記

諮問事項　第六次苫小牧市生涯学習推進基本計画策定について

諮問理由

苫小牧市は理想の都市像を「人間環境都市」とし、総合計画において５つのまちづくりの目標を掲げるとともに、市民憲章の具現化に向け、様々な施策に取り組んでいるところです。とりわけ生涯学習に関しては、「学ぶ喜びがあふれる文化の薫るまち」の実現をまちづくりの目標の１つに掲げ、生涯学習の推進に重点を置いているところです。
近年、人口減少や高齢化、高度情報化、経済のグローバル化や多極化、そして地球環境問題など、社会構造の急激な変化に伴い、市民の学習ニーズも多様化、高度化するとともに、地域課題も複雑化を増しています。とりわけ新型コロナウイルスの流行は、私たちに多くの困難をもたらしましたが、その中で、デジタルがもたらす学びにおける可能性を示すとともに、人と人が直接交流するリアルな体験の大切さも再認識させられました。
苫小牧市教育委員会では平成２年度の「第一次生涯学習推進基本計画」の策定から、現在の「第五次生涯学習推進基本計画」まで継続して計画を策定し、本市の生涯学習の推進に努めてまいりました。第五次計画が令和４年度末で終了するとともに、さらなる生涯学習の推進が求められる社会的背景から、令和５年度から５ヵ年を見込んだ「第六次生涯学習推進基本計画」を策定する予定であります。
　つきましては、第六次計画を策定するにあたり、本市における生涯学習活動を円滑に推進し、より一層発展・充実させるための御意見を取りまとめいただきたくここに諮問するものであります。

答　　申

令和５年３月１７日

苫小牧市教育委員会
教育長　福原　功　様

苫小牧市社会教育委員会議
議 長　　藤 島　　豊 久

第六次苫小牧市生涯学習推進基本計画策定について（答申）

苫小牧市社会教育委員会議は、令和４年７月２０日をもって、苫小牧市教育委員会教育長からこのことについて諮問を受けました。

本諮問を受け、私達は生涯学習推進に関する基本計画の見直しについて議論を重ね、答申を作成いたしました。

答申にあたっては、コロナ禍により事業推進への影響も鑑み、取組の継続という視点とともに、国や北海道、本市の各種計画との整合性を保つ内容となるよう配慮しながら、より一層発展・充実するものといたしました。

市教委においては、今後、本答申を踏まえ、この第六次苫小牧市生涯学習推進基本計画に基づき、生涯学習の施策を着実に推進していくことを期待します。